

ゲストコラム (ALT)

名前：ブレンダン・アレン

出身地：オーストラリア 西オーストラリア州 エスペランス

職業：JET プログラムのALT（外国語指導助手）として英語を教えています。

和歌山へ来た理由：

最初に日本へ来たのは2013年8月で、交換留学生として立教大学で経営学を学ぶためでした。その時に日本文化の多くの側面を学び、また、富士山・広島・長崎など様々な場所を訪れました。オーストラリアに帰国後、また日本に戻りたいと思いました。理由は日本人が持つ親切さと他人に対する敬意に感動したからです。また、お気に入りの“豚骨ラーメン”など、日本の食べ物を好きになったことも理由のひとつです。JET プログラムに応募し、留学生活を送った東京とは全く違う場所、和歌山の山間部にある本宮に配属されました。

和歌山の魅力・出身地との共通点や違い：



西オーストラリア州エスペランス

和歌山で最初に私の心を掴んだのは、印象的な海岸線や豊かな緑の山々、見たこともないほど澄んだ青い川でした。和歌山は古代の寺社や温泉、世界遺産の熊野古道などの魅力が詰まったとてもスピリチュアルな場所のように思います。和歌山は日本の秘密の場所、真の日本を経験できる場所で、冒険を楽しむことができます。

私の生まれたオーストラリアとの大きな違いは、壮大な景観と、険しい海岸線と深い緑の山のコントラストです。オーストラリアは緑が少なく、内陸部の大部分は暑く乾燥した平野です。私の故郷エスペランスは白良浜を思い起こすようなところで、真っ白な砂浜が広がり、オーストラリアでも最良のビーチがいくつもあります。人口1万人ほどの漁師町で西オーストラリア州パースから車で東に7時間ほどのところにあります。エスペランス湾は数十もの島々に囲まれ、釣り・シュノーケリング・ダイビングのスポットがたくさんあります。和歌山同様、エスペランスは都会の喧騒から離れたオーストラリアの秘密の場所であり、美しいビーチや自然が魅力です。

日本の気候もオーストラリアと大きく違います。乾燥した暑さの長い夏とほとんど雨の降らない温暖で短い冬に慣れていたので、約4年経った今も日本の夏はとても蒸し暑く感じますが、日本の明瞭な四季のコントラストがとても好きです。和歌山は春と秋が特に美しいですが、私は夏が好きです。ビーチでくつろいだり、本宮の私の家の近くを流れる美しい川で泳いだりできるからです。

メッセージ：

外国文化に興味を持っているなら、ホームステイか交換留学で海外に行ってみることをおすすめします。海外に住み、異なる文化を経験することで、様々な人との出会いにより視野が広がり、自信や自立心が得られます。当時日本や日本文化についての知識がほとんどなかった私にとって、半年の留学生活は驚きの経験でした。すぐに私は日本文化を受け入れ、日本で生涯の友を得ることもできました。人生において忘れることのできない経験のひとつです。



立教大学での交換留学



小学校での英語授業